（第１号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金交付申請書

（あて先）横浜市長

|  |
| --- |
| 令和７年　　月　　日 |
| 団体名 |  | |
| 主たる  事務所の  所在地 | 〒 | |
| 代表者  役職  氏名 |  | |

令和７年度よこはま夢ファンド登録団体助成金の交付を受けたいので、次の書類を添えて申請します。なお、補助金の交付を受けるにあたっては、横浜市補助金等の交付に関する規則（平成17年11月30日横浜市規則第139号）及びよこはま夢ファンド登録団体助成金交付要綱を遵守します。また、よこはま夢ファンドロゴマークを使用するにあたっては、よこはま夢ファンドロゴマーク使用取扱要綱及びよこはま夢ファンドロゴマーク使用ガイドラインを遵守します。

助成金交付申請額　　　￥　　　　　　　　　　　円

申請額から、当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額を差し引いていますか

☐いる　　　☐いない

【添付書類】

１　事業計画書（第２号様式）

２　事業収支予算書（第３号様式）

３　前事業年度の役員名簿

４　前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

５　前事業年度の事業報告書

６　前事業年度の活動計算書

７　当該事業年度の事業計画書

８　当該事業年度の収支予算書

※下表から助成金交付申請事業の主な活動分野を選択し、番号を記入してください

|  |  |
| --- | --- |
| 助成金交付申請事業の活動分野 |  |

**１　保健・福祉・子ども**（ 保健・医療、 福祉、 子どもの健全育成）

**２　まちづくり・環境**（まちづくり、 環境、 災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興）

**３　文化・スポーツ**（生涯学習・社会教育、文化・芸術、ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ、科学技術）

**４　国際・人権・平和**（ 国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画）

**５　経済・観光振興** （情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興）

※この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。（第２号様式）

助成金事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 趣旨・目的 |  |
| 事業内容 |  |
| 事業実施地域 |  |
| 事業の対象者 |  |
| 事業実施  スケジュール |  |
| 期待される  効果 |  |
| 事業の形態 | この事業に該当する方に○をつけてください  　（　単発事業　　　　継続事業　）  　（　初めて実施　　　過去に実施したことがある　　　毎年実施している　） |
| 増額申請をする趣旨・目的 |  |

|  |
| --- |
| 貴団体の理事、監事又は社員の中に横浜市市民協働推進委員会委員又は横浜市市民活動運営支援事業部会委員はいますか？　　はい（委員名：　　　　　　　　）　・　いいえ |

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第３号様式）

助成金事業収支予算書

【収入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明 |
| 団体負担（会費・寄附等） | |  |  |
| 参加費・資料代等 | |  |  |
| 助成金 | よこはま夢ファンド登録団体助成金 |  |  |
| その他の助成金 |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 合　　計 | |  |  |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明（使途、積算根拠等） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | |  |  |
| □寄附者又は寄附者と特別の関係にある法人等を取引の相手方にできないことを確認しました。  （確認したらチェックしてください。） | | | |

＊申請する事業の収支予算を記入してください。

＊よこはま夢ファンド登録団体助成金の対象経費とする予定の支出項目については、項目名の右欄に★印を付けてください。

|  |
| --- |
| 助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合、当該事業の実施は可能ですか？  　（　　はい　　　　　いいえ　　）　←いずれかに○ |

※この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第６号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金支払請求書

令和７年　　月　　日

（あて先）横　浜　市　長

団体名

所在地

代表者（役職・氏名） 印

（留意事項）請求委任や受領委任を行わない場合は請求書の押印を省略できます。

請求金額　　　￥　　　　　　　　　　　円

上記の金額を請求します。

　　　 件名　よこはま夢ファンド登録団体助成金

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 口座名義人 |  | | |
| 振込先 | 銀行  信用金庫 支店  信用組合  農協 | | |
| 種目 | 普通　・　当座 | 口　座  番　号 |  |

（振込先名義が請求者と異なる場合は下記にもご記入ください）

|  |
| --- |
| 上記口座に助成金をお振り込みください。  　　　　　　代表者（役職・氏名）　　　　　　　　　　　　　印 |

（第10号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金報告書

（あて先）横浜市長

|  |
| --- |
| 令和　年　　月　　日 |
| 団体名 |  | |
| 主たる  事務所の  所在地 | 〒 | |
| 代表者  役職  氏名 |  | |

　　　　年　月　日　　　第　　号で交付決定の通知を受けた令和７年度よこはま夢ファンド 登録団体助成金に関する助成対象経費について、報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成金受領日 | 助成金交付額 | 助成金支出額 | 差額 |
| 令和　年　　月　　日 | 円 | 円 | 円 |
|

助成金支出額に、当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額は含まれていますか

☐含まれている（仕入控除税額　　　　　　　　　　円）

☐含まれていない

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第11号様式）

助成金事業報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業内容  ・経過 |  |
| 事業終了日 |  |
| 事業実施地域 |  |
| 事業の対象者 |  |
| 実績・成果 |  |
| 自己評価 |  |

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第12号様式）

助成金事業収支計算書

【収入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明 |
| 団体負担（会費・寄附等） | |  |  |
| 参加費・資料代等 | |  |  |
| 助成金 | よこはま夢ファンド登録団体助成金 |  |  |
| その他の助成金 |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 合　　計 | |  |  |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明（使途、積算根拠等） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | |  |  |
| □取引の相手方に、寄附者又は寄附者と特別の関係にある法人等がいないことを確認しました。  （確認したらチェックしてください。） | | | |

＊助成金交付の対象である事業の収支決算を記入してください。

＊よこはま夢ファンド登録団体助成金の対象経費を含む支出項目については、項目名の右欄に★印を付けてください。

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第15号様式）

令和　年　月　日

横浜市長

所在地

法人(団体)名

代表者職氏名

令和７年度消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書

　　年　月　日付　　第　　号により交付決定のあった令和７年度よこはま夢ファンド登録団体助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額について、次のとおり報告します。

１　横浜市から交付された助成金等の額の確定額

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　円

２　消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　円

３　助成金の額の確定までに減額した仕入控除税額

　金　　　　　　　　　円

４　助成金返還額（２から３の額を差し引いた額）

　金　　　　　　　　　円

５　添付資料

(1)消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

　(2)課税期間分の消費税及び地方消費税の確定申告書(写し)

　(3)課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表(写し)

(第15号様式‐1)

消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

１　法人名

２　法人所在地

３　代表者職氏名

４　助成事業名

５　当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額がない理由

　　以下のいずれかを選択してください。

☐消費税の免税事業者であり、消費税の申告義務がないため、確定申告を行っておらず、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐収入が全て「課税売上げ」以外の収入であり、消費税の申告義務がないため、確定申告を行っておらず、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐消費税を簡易課税方式により申告しているため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐特定収入割合が5％を超えるため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐助成対象経費に掛かる消費税を個別対応方式において、全て「非課税売上のみに要するもの」として申告しているため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

☐助成金の使途が全て課税仕入れに該当しないため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐その他

（\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_）

(第15号様式‐2)

消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

１　法人名

２　法人所在地

３　代表者職氏名

４　助成事業名

５　助成金（申請・実績・確定）額　　　　金　　　　　円

６　当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額　　　　　金　　　　　円

７　６の計算方法や積算の内訳

1. 助成対象経費(助成金の使途)の内訳

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 課税仕入れ |  |  |  | 非課税仕入れ | 合計 |
| 課税売上げ  対応分 | 非課税売上げ  対応分 | 共通対応分 |
| 経費の内訳 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

1. 課税売上割合　　　％
2. 助成金に係る仕入控除税額の計算方法

（第１号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金交付申請書

（あて先）横浜市長

|  |
| --- |
| 令和７年　　月　　日 |
| 団体名 | 送付する日付を  記入してください。  押印は不要です。  代表者の方の記名のみお願いいたします。 | |
| 主たる  事務所の  所在地 | 〒 | |
| 代表者  役職  氏名 |  | |

頭に￥マークを

つけてください

令和７年度よこはま夢ファンド登録団体助成金の交付を受けたいので、次の書類を添えて申請します。なお、補助金の交付を受けるにあたっては、横浜市補助金等の交付に関する規則（平成17年11月30日横浜市規則第139号）及びよこはま夢ファンド登録団体助成金交付要綱を遵守します。また、よこはま夢ファンドロゴマークを使用するにあたっては、よこはま夢ファンドロゴマーク使用取扱要綱及びよこはま夢ファンドロゴマーク使用ガイドラインを遵守します。

助成金交付申請額　　　￥●●，●●●　　　　　円

申請額から、当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額を差し引いていますか

☐いる　　　☐いない

【添付書類】

助成金申請額のうち、消費税申告をする額が含まれているかをご選択ください。

１　事業計画書（第２号様式）

２　事業収支予算書（第３号様式）

３　前事業年度の役員名簿

４　前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

５　前事業年度の事業報告書

６　前事業年度の活動計算書

団体の活動分野ではなく、今回申請する事業の活動分野を記入してください。（複数選択可）

７　当該事業年度の事業計画書

８　当該事業年度の収支予算書

※下表から助成金交付申請事業の主な活動分野を選択し、番号を記入してください

|  |  |
| --- | --- |
| 助成金交付申請事業の活動分野 |  |

**１　保健・福祉・子ども**（ 保健・医療、 福祉、 子どもの健全育成）

**２　まちづくり・環境**（まちづくり、 環境、 災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興）

**３　文化・スポーツ**（生涯学習・社会教育、文化・芸術、ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ、科学技術）

**４　国際・人権・平和**（ 国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画）

**５　経済・観光振興** （情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興）

※この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第２号様式）

助成金事業計画書

**◆具体的に分かりやすく記入してください。**

**◆記入の際、審査基準（募集要項Ｐ６）の評価項目も参考にしてください。**

**※ 評価項目の「公益性」「先駆性、独創性、専門性」は、得点配分が高くなります。**

**◆記入量に応じて各項目の枠を広げたり狭めたりしてもかまいません**。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | ●分かりやすく簡潔な事業名を付けてください。事業名が長い場合は縮小をお願いいたします。 |
| 趣旨・目的 | ●この事業を実施する趣旨や目的を、その背景や原因、解決したい課題や目指す状況なども含めて記入してください。 |
| 事業内容 | ●趣旨・目的を実現するための事業の内容について、決まっている範囲で記入してください。（イベントなどで実施日、会場等が決定している場合は記入してください。）  ●継続事業や定例的な事業は、前回の実績を参考として記入してください。  前回の実績にとどまらず、今回、工夫する点や改善する点があれば是非記入してください。  ※チラシ・冊子などの広報物がある場合、参考資料として提出してください。  （過去に実施した際に作成したものでも結構です）  ●５Ｗ２Ｈ（いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように、いくらで）が分かるよう、ご記入ください。 |
| 事業実施地域 | ●横浜市域全域、横浜市○○区、横浜市内及び神奈川県内など、具体的に記入してください。 |
| 事業の対象者 | ●対象者の属性や人数（募集人数や予定数）などを記入してください。 |
| 事業実施  スケジュール | ●決まっている範囲で、具体的なスケジュール内容を記入してください。  ●事業開始から事業終了予定まで、なるべく時系列で記入してください。  ※事業期間は、令和７年９月～令和８年３月までです。 |
| 期待される  効果 | ●事業の実施により、団体及び事業の対象者、また何（誰）に対してどのような効果が期待できるのか記入してください。また、助成金を受け取ることによる効果が、より公益的で幅広いサービスの提供や団体の活動範囲の拡大などの可能性につながるか等、申請団体の利益にとどまらないかという点についても記入してください。 |
| 事業の形態 | この事業に該当する方に○をつけてください  　（　単発事業　　　　継続事業　）  　（　初めて実施　　　過去に実施したことがある　　　毎年実施している　） |
| 増額申請をする趣旨・目的 | ●増額申請をする場合に記入してください。  ●なぜ増額での申請をする必要があるのかが分かるように記入してください。 |

|  |
| --- |
| 貴団体の理事、監事又は社員の中に横浜市市民協働推進委員会委員又は横浜市市民活動運営支援事業部会委員はいますか？　　はい（委員名：　　　　　　　　）　・　いいえ |

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

募集要項に記載している委員が団体の中にいる場合は、「はい」に○をして、委員名を記入してください。

よこはま夢ファンドに申請したことがあるかどうかではなく、団体の活動として、これまで実施したことがある事業かどうか〇をつけて下さい

**※**

（第３号様式）

助成金事業収支予算書

【収入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明 |
| 団体負担（会費・寄附等） | | ○○,○○○ |  |
| 参加費・資料代等 | |  |  |
| 助成金 | よこはま夢ファンド登録団体助成金 | ●●,●●● | ←第１号様式の申請額と同じ額です。 |
| その他の助成金 | ○○,○○○ | ○○助成金 |
|  | |  | ↑事業名・制度名等、詳細がわかるようご記入ください。 |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 合　　計 | | ○○○,○○○ |  |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明（使途、積算根拠等） |
| 講師報酬 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○○,○○○円）×○回 |
| 人件費 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○,○○○円）×○時間×○回 |
| 資料印刷費 | ★ | ○○,○○○ | △△△部×○○○円 |
| 材料費 | ★ | ○,○○○ |  |
| 交通費 | ★ | ○,○○○ | ○人×往復○,○○○円×○回 |
| 広報費 | ★ | ○,○○○ | 会員へのはがき代63円×○人 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇×５個 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇代（〇月～〇月間） |
|  |  |  | ★印をつけた項目は、**報告時に領収書の添付**  **（1件10万円以上のみ）が必要**です。  ★印をつける項目は、１個以上、全部でも可  ★印をつけた項目の合計額≧申請額 |
| 必要な項目を追加してください。 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | | ○○○,○○○ |  |
| □寄附者又は寄附者と特別の関係にある法人等を取引の相手方にできないことを確認しました。  （確認したらチェックしてください。） | | | |

＊申請する事業の収支予算を記入してください。

※確認をしたらチェックしてください。

＊よこはま夢ファンド登録団体助成金の対象経費とする予定の支出項目については、項目名の右欄に★印を付けてください。

|  |
| --- |
| 助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合、当該事業の実施は可能ですか？  　（　　はい　　　　　いいえ　　）　←いずれかに○  減額によって事業の内容に変化が生ずる場合でも、実施する場合は「はい」に○をしてください。 |

※この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第６号様式）

**郵送提出の場合**

記載を誤った場合、

**修正液は使用しないでください。**

二重線を引き、上から訂正印を

捺印してください。

よこはま夢ファンド

登録団体助成金支払請求書

　年　　月　　日

**請求委任や受領委任を行わない場合は請求書の押印を省略**できます。

押印省略ができる場合は、**原則として**

**メールで請求書をご提出ください**。

（あて先）横　浜　市　長

代表者の氏名のフリガナも記入してください。

また、役職名を記載してください。

団体名

所在地

よこはま　たろう

代表者（役職・氏名）　　理事長　横浜 太郎 印

（留意事項）請求委任や受領委任を行わない場合は請求書の押印を省略できます。

請求金額　　　￥　●●,●●●　　　円

交付決定通知書の金額を記入してください。

また頭に￥マークをつけてください。

上記の金額を請求します。

　　　 件名　よこはま夢ファンド登録団体助成金

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 口座名義人 | 口座名義人等の内容は、通帳をみながら「正確」に記入してください。誤ると振込が大幅に遅れますので、何卒よろしくお願いいたします。  **また、口座名義人・口座番号が記載されている通帳ページの写し、キャッシュカード、またはインターネットバンクのスクリーンショットなどもご送付ください。** | | |
| 振込先 | 銀行  信用金庫 支店  信用組合  農協 | | |
| 種目 | 普通　・　当座 | 口　座  番　号 |  |

（振込先名義が請求者と異なる場合は下記にもご記入ください）

|  |
| --- |
| 上記口座に助成金をお振り込みください。  　　　　　　代表者（役職・氏名）　　　　　　　　　　　　　印 |

（第10号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金報告書

事業終了日から30日以内にご提出ください。

※年度末（3/31）から30日以内ではありません

（あて先）横浜市長

|  |
| --- |
| 年　　月　　日 |
| 団体名 |  | |
| 主たる  事務所の  所在地 | 〒 | |
| 代表者  **押印は不要です。**  役職  氏名 |  | |

　　　　年　月　日　　　第　　号で交付決定の通知を受けた令和７年度よこはま夢ファンド登録団体助成金に関する助成対象経費について、報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成金受領日 | 助成金交付額 | 助成金支出額 | 差額 |
| 年　　月　　日 | ●●,●●●円 | ●●,●●●円 | ０円 |
|

助成金が振り込まれた日を

通帳で確認してご記入ください。

助成金支出額に、当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額は含まれていますか

☐含まれている（仕入控除税額　　　　　　　　　　円）

助成金支出額のうち、消費税申告をする額が含まれているかをご選択ください。

含まれている場合は、金額もご記入ください。

☐含まれていない

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

**郵送提出をする場合**

記載を誤った場合、

**修正液は使用しないでください。**

二重線を引き、上から訂正印を捺印してください。

（第10号様式）

よこはま夢ファンド

登録団体助成金報告書

事業終了日から30日以内にご提出ください。

※年度末（3/31）から30日以内ではありません

（あて先）横浜市長

|  |
| --- |
| 年　　月　　日 |
| 団体名 |  | |
| 主たる  事務所の  **押印は不要です。**  所在地 | 〒 | |
| 代表者  役職  氏名 |  | |

よこはま夢ファンドの助成金交付額（ア）を記載してください。助成金を一部のみ使用（イ）することとなった場合は、差額（ウ）を記入してください。

　　　　年　月　日市市協第　　号で交付決定の通知を受けた令和５年度よこはま夢ファンド登録団体助成金に関する助成対象経費について、報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成金受領日 | 助成金交付額 | 助成金支出額 | 差額 |
| 年　　月　　日 | ●●,●●●円 | ▲▲,▲▲▲円 | ◇◇, ◇◇◇円 |
|

助成金が振り込まれた日を

通帳で確認してご記入ください。

助成金支出額に、当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額は含まれていますか

☐含まれている（仕入控除税額　　　　　　　　　　円）

助成金支出額のうち、消費税申告をする額が含まれているかをご選択ください。

含まれている場合は、金額もご記入ください。

☐含まれていない

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第11号様式）

**郵送提出をする場合**

記載を誤った場合、

**修正液は使用しないでください。**

二重線を引き、上から訂正印を捺印してください。

助成金事業報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 申請時に提出した事業計画書（第２号様式）に記載した事業名を記入してください。 |
| 事業内容  ・経過 | ●取り組まれた事業の内容・経過を時系列でわかりやすく記載してください。  ●助成金を活用してチラシ・冊子を作成した場合は、１部送付またはデータを  ご提供ください。 |
| 事業終了日 | ●事業終了日を記載してください。 |
| 事業実施地域 | ●横浜市域全域、横浜市○○区、横浜市内及び神奈川県内など、具体的に記入してください。 |
| 事業の対象者 | ●対象者の属性や人数（募集人数や予定数）などを記入してください。 |
| 実績・成果 | ●取組の実績を具体的に記載してください。  ●事業の実施により、何（誰）に対してどのような成果があったかを記入してください。 |
| 自己評価 | ●今回の事業を振り返り、実施結果に対する自己評価をご記載ください。 |

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第12号様式）

助成金事業収支計算書

【収入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明 |
| 団体負担（会費・寄附等） | | ○○,○○○ |  |
| 参加費・資料代等 | |  |  |
| 助成金 | よこはま夢ファンド登録団体助成金 | ●●,●●● | ←第10号様式の支出額と同じ額です。 |
| その他の助成金 | ○○,○○○ | ○○助成金 |
|  | |  | ↑事業名・制度名等、詳細がわかるようご記入ください。 |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 合　　計 | | ○○○,○○○ |  |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明（使途、積算根拠等） |
| 講師報酬 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○○,○○○円）×○回 |
| 人件費 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○,○○○円）×○時間×○回 |
| 資料印刷費 | ★ | ○○,○○○ | △△△部×○○○円 |
| 材料費 | ★ | ○,○○○ |  |
| 交通費 | ★ | ○,○○○ | ○人×往復○,○○○円×○回  ★印をつける項目、項目名は、  **申請時の予算書に同じ**にしてください。  ★印をつけた項目は、  **1件10万円以上の領収書の添付**が必要です。  **10万円以下の領収書の添付は不要です。**  ★添付領収書はどの項目にあたるか分かるよう、  **それぞれに項目名を記載する・番号を振る**などしてください。  ★印をつけた項目の合計額≧申請額 |
| 広報費 | ★ | ○,○○○ | 会員へのはがき代63円×○人 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇×５個 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇代（〇月～〇月間） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  | 収入欄の合計額と同額になります。 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | | ○○○,○○○ |  |
| □取引の相手方に、寄附者又は寄附者と特別の関係にある法人等がいないことを確認しました。  （確認したらチェックしてください。） | | | |

＊助成金交付の対象である事業の収支決算を記入してください。

確認をしたらチェックしてください。

＊よこはま夢ファンド登録団体助成金の対象経費を含む支出項目については、項目名の右欄に★印を付けてください。

**※**1件10万円未満の支払いであっても、

確認させていただく場合がありますので、

領収書は**５年間は**破棄せず保管をしてください。

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第12号様式）

助成金事業収支計算書

【収入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明 |
| 団体負担（会費・寄附等） | |  |  |
| 参加費・資料代等 | |  |  |
| 助成金 | よこはま夢ファンド登録団体助成金 | ▲▲,▲▲▲  ↑  第10号様式の  　助成金支出額と  同じ金額です。 | 交付額●●,●●●円のうち、  ◇◇, ◇◇◇円を戻入  **↑必ず記載をしてください。** |
| その他の助成金 | ★印をつける項目、項目名は、  **申請時の予算書に同じ**にしてください。  ★印をつけた項目は、  **1件10万円以上の領収書の添付**が必要です。  **10万円以下の領収書の添付は不要です。**  ★添付領収書はどの項目にあたるか分かるよう、  **それぞれに項目名を記載する・番号を振る**などしてください。  ★印をつけた項目の合計額≧申請額 |  |
|  | |  |  |
| 合　　計 | | ○○○,○○○ |  |

【支出】

★印をつける項目、項目名は、

**申請時の予算書に同じ**にしてください。

★印をつけた項目は、

**1件10万円以上の領収書の添付**が必要です。

**10万円以下の領収書の添付は不要です。**

★添付領収書はどの項目にあたるか分かるよう、

**それぞれに項目名を記載する・番号を振る**などしてください。

★印をつけた項目の合計額≧申請額

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 金　　額 | 説　　明（使途、積算根拠等） |
| 講師報酬 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○○,○○○円）×○回 |
| 人件費 | ★ | ○○,○○○ | ○人（○,○○○円）×○時間×○回 |
| 資料印刷費 | ★ | ○○,○○○ | △△△部×○○○円 |
| 材料費 | ★ | ○,○○○ |  |
| 交通費 | ★ | ○,○○○ | ○人×往復○,○○○円×○回 |
| 広報費 | ★ | ○,○○○ | 会員へのはがき代63円×○人 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇×５個 |
| △△△費 |  | ○,○○○ | 〇〇代（〇月～〇月間） |
|  |  |  |  |
|  |  |  | 収入欄の合計額と同額になります。 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | | ▲▲,▲▲▲ |  |
| □取引の相手方に、寄附者又は寄附者と特別の関係にある法人等がいないことを確認しました。  （確認したらチェックしてください。） | | | |

＊助成金交付の対象である事業の収支決算を記入してください。

確認をしたらチェックしてください。

＊よこはま夢ファンド登録団体助成金の対象経費を含む支出項目については、項目名の右欄に★印を付けてください。

**※**1件10万円未満の支払いであっても、

確認させていただく場合がありますので、

領収書は**５年間は**破棄せず保管をしてください。

※ この書類は、横浜市市民協働条例第７条第４項の規定に基づき、一般の閲覧に供しなければなりません。

（第15号様式）

**全団体提出資料**

令和　年　月　日

横浜市長

所在地

法人(団体)名

代表者職氏名

交付決定通知の日付と番号を記入してください。

　年度消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書

　　年　月　日付市市協第　　号により交付決定のあった令和７年度よこはま夢ファンド登録団体助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額について、次のとおり報告します。

１　横浜市から交付された助成金等の額の確定額

交付決定通知書に記載されている金額をご記入ください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　円

２　消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額

5　添付資料（1）資料で算定した金額をご記入ください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　円

３　助成金の額の確定までに減額した仕入控除税額

交付申請や実績報告で控除した仕入控除税額をご記入ください。

　金　　　　　　　　　円

４　助成金返還額（２から３の額を差し引いた額）

　金　　　　　　　　　円

５　添付資料

(1)消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

　(2)課税期間分の消費税及び地方消費税の確定申告書(写し)

　(3)課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表(写し)

いずれも消費税申告時に税務署に提出する資料の写しです。

免税事業者など消費税の申告をしていない場合は、提出不要です。

(第15号様式‐1)

**消費税申告をしない団体提出資料**

消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

１　法人名

２　法人所在地

３　代表者職氏名

消費税の申告をしない場合は、以下から理由を選択してください。

４　助成事業名

５　当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額がない理由

　　以下のいずれかを選択してください。

☐消費税の免税事業者であり、消費税の申告義務がないため、確定申告を行っておらず、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐収入が全て「課税売上げ」以外の収入であり、消費税の申告義務がないため、確定申告を行っておらず、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐消費税を簡易課税方式により申告しているため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐特定収入割合が5％を超えるため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐助成対象経費に掛かる消費税を個別対応方式において、全て「非課税売上のみに要するもの」として申告しているため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

☐助成金の使途が全て課税仕入れに該当しないため、当該助成金に係る消費税及び地方消費税の仕入税額控除がない。

☐その他

（\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_）

(第15号様式‐2)

**消費税申告をする**

**団体のみ提出資料**

消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の計算方法や積算の内訳等を記載した書類

１　法人名

２　法人所在地

３　代表者職氏名

４　助成事業名

５　助成金（申請・実績・確定）額　　　　金　　　　　円

６　当該助成金に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額　　　　　金　　　　　円

７　６の計算方法や積算の内訳

1. 助成対象経費(助成金の使途)の内訳

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 課税仕入れ |  |  |  | 非課税仕入れ | 合計 |
| 課税売上げ  対応分 | 非課税売上げ  対応分 | 共通対応分 |
| 経費の内訳 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

1. 課税売上割合　　　％
2. 助成金に係る仕入控除税額の計算方法